

沖縄工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	ヒューマンインターフェイス
科目基礎情報				
科目番号	6313	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	情報工学コース	対象学年	専2	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材				
担当教員	正木 忠勝			
到達目標				
ヒューマンインターフェースの基礎を理解するとともに、主として画像処理・認識技術を応用してコンピュータに人間の目の働きをもたせることにより優れたヒューマンインターフェースシステム((H.I.System))の実現を目指す技術課題とその動向を理解する。				
【V-D-8:5-1】：メディア情報処理→メディア情報の主要な表現形式や処理技法について説明できる。 【VIII-A】：コミュニケーションスキル 【X】総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】：創成能力 【X-B】：エンジニアリングデザイン能力				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限必要なレベルの目安	
ヒューマンインターフェースについて理解できる(A-2)。	ヒューマンインターフェースの基礎を理解し、デザインの通りに実装できる。	ヒューマンインターフェースの基礎を理解し、デザインできる。	ヒューマンインターフェースの基礎を理解できる。	
H.I.Systemプログラム開発の環境整備とプログラミングについて理解できる(A-2)。	H.I.System開発の環境整備を理解でき、既存ライブラリを活用したプログラムの実装ができる、自分のアイディアを実現できる。	H.I.System開発の環境整備を理解でき、既存ライブラリを活用したプログラムの実装ができる。	H.I.System開発の環境整備を理解できる。	
H.I.Systemの応用について理解できる(A-2)。	H.I.System応用の意義を理解するうえ、自分のアイディアを提案し、システムを実現できる。	H.I.System応用の意義を理解するうえ、自分のアイディアを提案できる。	H.I.Systemの応用の意義を理解できる。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	本講義では、人間と機械やコンピュータとの適合を図るために、主として画像処理・認識技術の基礎から応用まで理解します。各自の自由かつ面白いアイデア・発想に基づくヒューマンインターフェースシステム(H.I.System)を考案・実装・発表して、一連のヒューマンインターフェイスシステム開発を学びます。自学自習を覚悟して自己能力の向上に励むことが望ましい。			
授業の進め方・方法	各自、開発環境を構築できるノートPCを持参すること。授業用の資料は30%程度英語を取り入れ、講義内容15%程度英語で行う。			
注意点				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	ヒューマンインターフェース (H.I.System) 概論、画像処理・認識技術によるH.I.System 開発の環境整備 【V-D-8:5-1】	授業概要および授業の進め方について理解する。ヒューマンインターフェース概論を理解する。	
	2週	ヒューマンインターフェース (H.I.System) 概論、画像処理・認識技術によるH.I.System 開発の環境整備 【V-D-8:5-1】	様々なヒューマンインターフェースシステムについて学ぶ。	
	3週	ヒューマンインターフェース (H.I.System) 概論、画像処理・認識技術によるH.I.System 開発の環境整備 【V-D-8:5-1】	画像処理・認識技術によるH.I.Systemについて学ぶ。	
	4週	ヒューマンインターフェース (H.I.System) 概論、画像処理・認識技術によるH.I.System 開発の環境整備 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発の環境を整備する（1）。	
	5週	ヒューマンインターフェース (H.I.System) 概論、画像処理・認識技術によるH.I.System 開発の環境整備 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発の環境を整備する（2）。	
	6週	H.I.System開発プログラミング演習 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発プログラミング演習（1）	
	7週	H.I.System開発プログラミング演習 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発プログラミング演習（2）	
	8週	H.I.System開発プログラミング演習 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発プログラミング演習（3）	
2ndQ	9週	H.I.System開発プログラミング演習 【V-D-8:5-1】	H.I.System開発プログラミング演習（4）	
	10週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 創成能力 【X-B】 エンジニアリングデザイン能力	画像処理・認識を利用したH.I.Systemの実装（1）	
	11週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 創成能力 【X-B】 エンジニアリングデザイン能力	画像処理・認識を利用したH.I.Systemの実装（2）	

	12週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 : 創成能力 【X-B】 : エンジニアリングデザイン能力	画像処理・認識を利用したH.I.Systemの実装（3）
	13週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 : 創成能力 【X-B】 : エンジニアリングデザイン能力	画像処理・認識を利用したH.I.Systemの実装（4）
	14週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 : 創成能力 【X-B】 : エンジニアリングデザイン能力	画像処理・認識を利用したH.I.Systemの実装（5）
	15週	H.I.System 応用 【X】 総合的な学習経験と創造的思考力 【X-A】 : 創成能力 【X-B】 : エンジニアリングデザイン能力	実装したシステムを発表・評価する 【VIII-A】 : コミュニケーションスキル
	16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	40	40
専門的能力	0	0	0	0	0	20	20
社会性	0	0	0	0	0	40	40